

市長定例記者会見報告事項概要(5月)

令和3年5月24日(月)午後0時40分～

1. 新型コロナワクチンの接種状況について

- 新型コロナワクチンの接種については、本年1月以降、防府医師会と協議を重ねながら進めてきた。
- 結果、65歳以上の高齢者の皆さまについては、7月末までに接種が終了される目途が立った。
- 集団接種の各会場を回っているが、現時点で大きなトラブルもなく進んでいる。
- こうした中、防府医師会、防府歯科医師会、防府薬剤師会の連携により、ワクチン接種が拡充できることとなった。
- 一点は、本日から実施するデイサービス等の通所系、ホームヘルパー等の訪問系事業所にお勤めの従事者約2,000人の先行接種。
- 二点目は、高齢者の集団接種の予約枠を新たに約4,000人分確保し、接種を拡充するもの。
- こうした取組は、三師会の皆さまの協力なくしてできることではなく、三師会の皆さまからのお申し出を市長として本当に嬉しく思っている。
- 追加分の集団接種のウェブ予約にあたっては、公民館に市の職員を配置し、予約のサポートをさせていただこうと思っている。
- 高齢者の皆さまの集団接種が拡充できることにより、一般の方の早期接種にもつながるのではないかと期待している。
- 三師会が一体となったこうした取組は、新型コロナワクチン接種を進める上で、「防府モデル」と言える理想的な形ではないかと思っている。

2. 企業等へのマイナンバーカード出張申請について

- 行政のデジタル化の推進において、マイナンバーカードの普及が重要な鍵となることから、更なるマイナンバーカードの取得促進を図るため、企業等への訪問により、出張申請受付を行う。
- 商工会議所を始めとした関係団体様の御協力をいただきながら、この取組を進めていく。
- 昨年からの商業施設での出張申請を始め、今年からは、公民館での出張申請を開始し、多くの市民の方にマイナンバーカードの申請をしていただいている。
- 防府市におけるマイナンバーカードの申請率は、4月末時点で約半数の約49%となっており、県内ではトップレベルと思っている。
- 今回の出張申請により、企業の事務所等にピンポイントに訪問することで、従業員の方が仕事を休むことなく、また、コロナ禍の中で密にならず、マイナンバーカードを取得できるようにする。

3. 令和2年国勢調査の速報値について

- 5月18日に、山口県から国勢調査の速報値が公表され、防府市の人口は11万4,038人という結果だった。
- 前回に比べ、▲1.6%となっているが、県全体が▲4.4%となっている中では人口減少が抑えられている方と思っている。
- 平成7年国勢調査の11万8,803人というピークから4,765人減少となった。
- 令和7年の人口11万2,000人という目標を掲げており、これが維持できるよう、新たな総合計画に掲げるプロジェクトにスピード感をもって取り組んでいきたい。